

美優と
Pのお仕事

R-18
ADULT ONLY



fol.



03





美優と
Pの
お仕事

美優さん

あらプロデューサーさん…

どうしました？

次のお仕事の打ち合わせをしたいのですが

打ち合わせしたいのですが私に今、時間がなくて

あ、はい！わかりました！今…

あ、いえ

後日になるのですが、美優さんの都合をうかがいたく…

な、なるほど



本当に
通っちゃった…

ふう…

ちょっと飲みすぎて
しまったかしら…

じゃあ…そろそろ
仕事の話…

は…はいっ！
今度のは
何でしょう!?

プロデューサーさんも
少し…酔っ払ってる
みたい

顔が少なくて
赤くなくて…
汗ばんで…

…今回の企画は

で、その
衣装ですが
こちらに
なります

は、はいっ

あ…企画の話
聞いてなかった



下着姿に
なるなんて…

プロデューサーさんの
部屋で着替えとは言え

ドキドキ
する…

プロデューサー

アハハ…

09

どうなっちゃうん
だろう…

今このドアを
開けられたら…

プロデューサーさんが
居て…

ちよつと壁を隔てた
すぐ向こうに

なんて…

—っつと
そんな事より

着替え
なくっちゃ

UP...?

どんな
衣装...
かし...
ら

え？

なにコレ...
水着...? 下着...?

ほとんど紐...
というか服なの？

こんなの着たら...
全部見えちゃう

こ...こんなの着る
仕事ってなんなんです
プロデュースさん

そんなエッチな
お仕事なんて...私...

どうしよう
でも...お仕事だし...

恥ずかしい事
色々させられて
きたケド...

そりゃ...今まで
あんなカッコヤ
こんなカッコ...

モッ

アハ





私…恥しくて
…死んでしまいたいそうで…

こ…こんな衣装の
お仕事…

はうらう…



あの…

コッ

コッ



着替え
終わりました…

でも…

ギョッ



は…はみ出て
ないですか？

ムッ

ムッ



でもプロデューサー
さんが
取ってくれたお仕事
なので…
私がんばって…

ああ…美優さん
スイマセン！
間違い
でした！！
その衣装は…

カッ
ダッ



え？これ…プロデューサーさんの私物…？

渡す袋間違えた？

そ…そうなんですか良かった！ホッとしました

ホッ

ゴッゴッ

まさかこれで撮影だなんて言われたら心臓止まっちゃいます



……



ーって！

私物なんですかこれ！？



ってことは…これ…

単にプロデューサーさんの趣味！？

プロデューサー
さん…

お…おちんちん
ふくらんで…

私に…私の体に
反応してくれてる…

私こんなカッコで
恥しくて死にそう
だけど…

でも…
プロデューサーさんの
腕に抱かれたい
むしやぶりつきたい

もう理性が
保てない

美優さん…

!!

プ…

どうなっても
いい…

申し訳
ありません

ガマンできそうに
ありません…

はい…

プロデューサーさん…

嫌なら…

拒否して
下さい

あ…

ん…

夢の中を
彷徨つて
いるようで
頭の中が
蕩けそう

んふ…

いつもは優しい
プロデューサー…

ああ…こんな…

意外なほど
濃厚なキス…

ん…

あっ





やだ
プロデューサーさん
…触り方…
エッチ…



んっ

んっ

はあ

ん…

ん…

んっ



おしりが好き
なんだ…

プロデューサー
さんは…

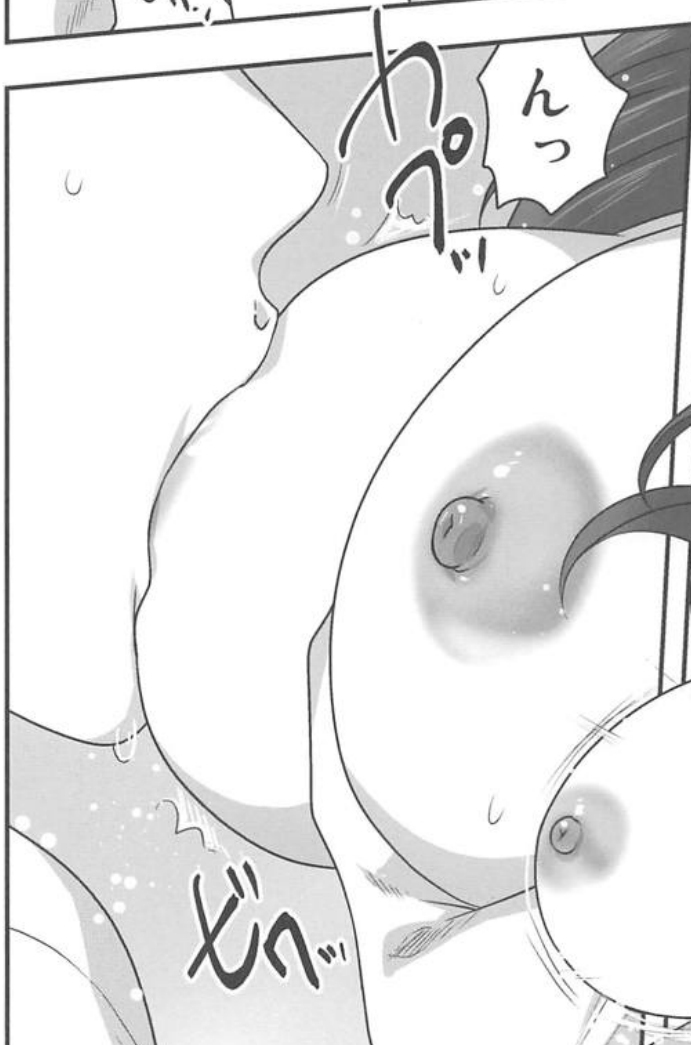
んっ

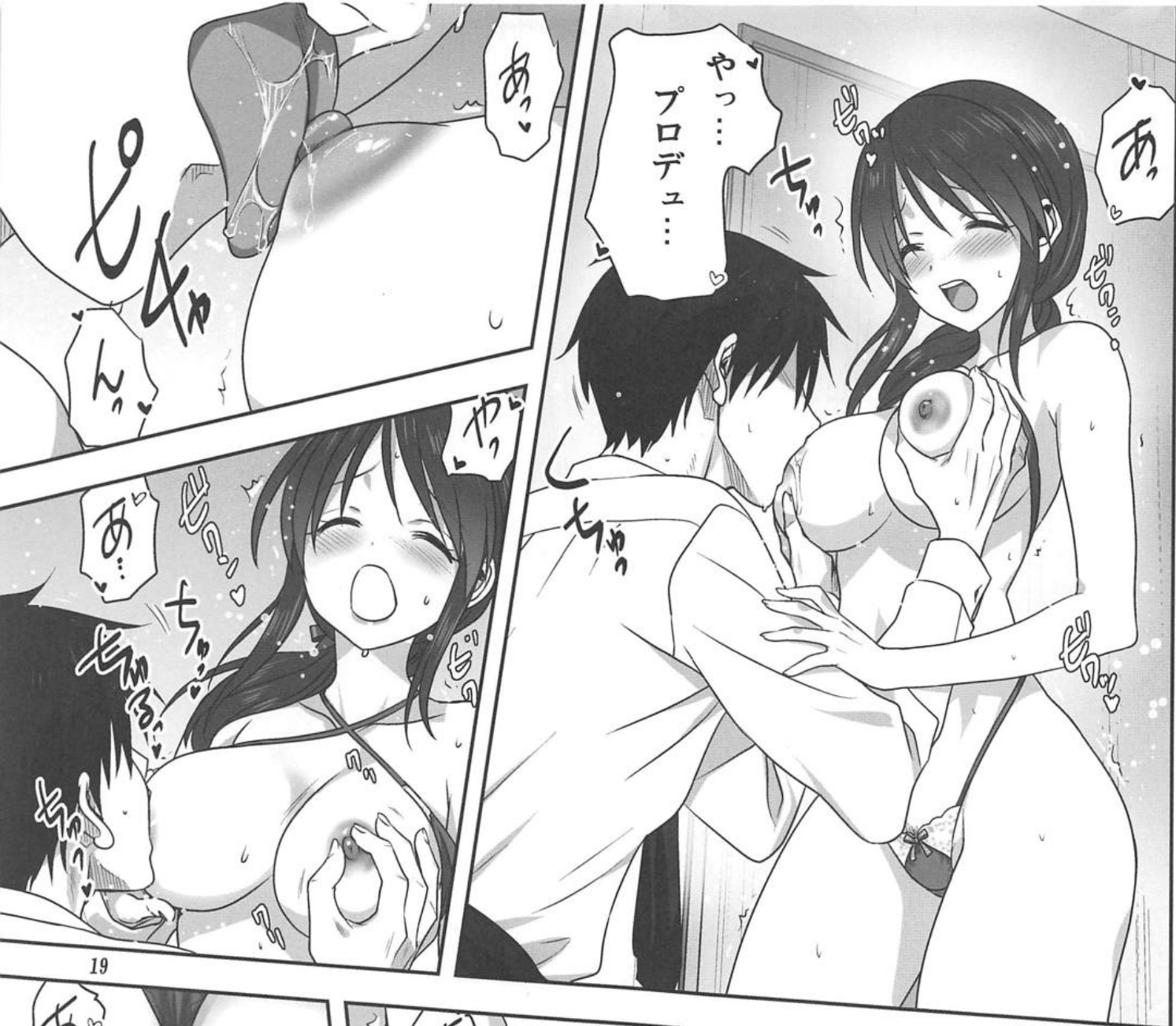
あっ



んっ

んっ







20





ん
ちゅっ
ちゅっ

ん

ちゅっ

ん



うっ

カワイイ♡

ちゅっ

あ

乳首弱かったなんて



あ

ちゅっ

ちゅっ

感じて
くれてる...



ん

ちゅっ

ん

プロデューサー
さんが...



美優さん...

み...



熱い

ん

大きい...

おちんちん...

はい...

プロデューサー
さんの...

プロデューサー
さん...

プ：プロデューサー
さん…

ほめ

ほめ

ほめ

美優さん…

ベッドへ
行きましょう

は…
はい…

あ…

ん…

くろ…

ぐろ…

ん…

ぐろ

ん…

ぐろ…

ん…

ん…

ん…

ぐろ

ぐろ

ん…

ん…



んっ

クッ

んぐ...

アッ

んっ

アッ

んっ

クッ

アッ

アッ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ



美優
さん……!



はあ

はあ

んっ!

んっ!

んっ!

んっ!



あっ

あ…



… 挿入れますよ

は…
はいっ



ほあ
ほあ
ほあ
ほあ
ほあ



ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

ん

あ

あ
あ
あ
あ
あ



プロデューサー
さん…



すごい…私の中…
プロデューサー
さんでいっぱい
で…

私…こんな…
初めて…



結局…

流されない生き方が
良いのか…正直
わからない

気持ちいい…

今更

プロデューサー
さん…

プロデューサーさんに
なされるがまま
征服されている感覚が
…むしろ幸福で…





ずっと…きっと私は…
最初から
プロデューサーさんの
手のひらの上…

でもそれが私の幸せ
身も心も、頭から
つま先まで全部…



美優さん...!!

和



あ... ああ

あ

あ



顔に...

.....

ああ... すいません 美優さん...



んっ

あ



END



あとがき

どうも、もう何年も代わり映えのしない僕です。
ここまで読んでいただきありがとうございます。
美優さん本、いかがだったでしょうか。

美優さん…なんででしょうか、俺がいなきゃ駄目って
思わせてくれる人、ですよね。

あまり積極的な人生を送ってきていなさそうなのに
それでいて特に性に嫌悪感を抱いていない。
むしろ好きな人のためなら頑張ったり
積極的にアピールしたり。

そんな美優さんの笑顔が見たくて
幸せになってほしいと願いながら
この漫画を描きました。
表現できていれば幸いです。

それでは、この辺で。またお会いしましょう。



奥付

美優とPのお仕事

発行：みたらし倶楽部

発行者：みたらし侯成

発行日：2020/03/21

印刷所：太陽出版株式会社

E-mail：m-kousei@rapid.ocn.ne.jp

Web：<http://mitarashi-club.sakura.ne.jp/>

Twitter：<https://twitter.com/mitarashikousei>

※無断転載・無断複製・ネットへのアップロードは禁止です。

Presents by
MITARASHI CLUB



美優とPのお仕事